

◆主催:(一財)日本環境衛生センター ◆共催:(一社)廃棄物処理施設技術管理協会

廃棄物処理施設技術管理者としての  
スキルアップを目指す方へ

2019年度

# 技術管理者等

廃棄物処理施設  
に関する  
**最新情報**  
をご提供!

# スキルアップ研修会

知っておきたい行政の動向 / 各施設の事例紹介 / 新技術の情報

## 福岡

【会場】リファレンス  
大博多ビル

第1分科会 ごみ処理関係 >> 11月6日 (水)  
第2分科会 最終処分場関係 >> 11月7日 (木)  
第3分科会 し尿・汚泥再生処理関係 >> 11月8日 (金)



## 岡山

【会場】第一セントラルビル  
1号館

第1分科会 ごみ処理関係 >> 11月27日 (水)  
第2分科会 最終処分場関係 >> 11月28日 (木)  
第3分科会 し尿・汚泥再生処理関係 >> 11月29日 (金)



プログラムは裏面にてご確認ください。

### 受講料

同一団体からの複数申込または2分科会受講がお得です!

ア. 16,500円 (一般)  
イ. 14,300円

1人または  
1分科会受講

{ (一社)廃棄物処理施設技術管理協会会員  
(一財)日本環境衛生センター会員 }

割引

ア. 13,200円 (一般)  
イ. 11,000円

2人以上または  
2分科会以上受講

※1人あたりの受講料です

{ (一社)廃棄物処理施設技術管理協会会員  
(一財)日本環境衛生センター会員 }

別紙の受講申込書にご記入のうえ、下記事務局までFAXか郵送でお申し込みください。

### 事務局

一般財団法人 日本環境衛生センター 西日本支局 環境事業第二部 企画・研修課  
〒816-0943 福岡県大野城市白木原3-5-11

TEL:092-593-8226 FAX:092-572-1326

# 2019年度 技術管理者等スキルアップ研修会 – プログラム –

※福岡会場、岡山会場共通

第1分科会 (ごみ処理関係)		第2分科会 (最終処分場関係)		第3分科会 (し尿・汚泥再生処理関係)	
10:00	ガイダンス	10:00	ガイダンス	10:00	ガイダンス
10:10	講義 1	10:10	講義 1	10:10	講義 1
<b>(仮題) 施設整備の動向と交付金制度について</b> (一財) 日本環境衛生センター 西日本支局 環境事業第一部 建設指導課 副主査 大和 裕治 事例発表 1		<b>廃棄物最終処分場延命化手法と 供用期間延長実態について</b> (一財) 日本環境衛生センター 西日本支局 環境事業第一部 処分場業務担当課長 松本 謙二 事例発表 1		<b>平成時代の汚泥再生処理センターについて</b> (一財) 日本環境衛生センター 西日本支局 環境事業第二部 調査・検査課 副主査 西田 剛 事例発表 1	
11:10	事例発表 1	11:10	事例発表 1	11:10	事例発表 1
11:20	事例発表 1	11:20	事例発表 1	11:20	事例発表 1
<b>ごみ焼却施設を核にした 地域総合エネルギー事業の展開について</b> 熊本市 環境局 環境推進部 環境政策課 温暖化・エネルギー対策室 室長 右山 敬基 昼食休憩		<b>一般廃棄物最終処分場延命化事例 廃止した処分場の残余敷地を有効利用した施設建設</b> 糸魚川市 市民部 環境生活課 課長 高野 一夫 昼食休憩		<b>平成30年7月豪雨で被災した施設の 復旧について</b> 大洲・喜多衛生事務組合〔清流園〕 業務係長 白石 学 昼食休憩	
12:00	事例発表 2	12:00	事例発表 2	12:00	事例発表 2
13:00	事例発表 2	13:00	事例発表 2	13:00	事例発表 2
<b>(仮題) 人口減少とごみ処理事業について</b> (一財) 日本環境衛生センター 理事 岩永 宏平		<b>産業廃棄物最終処分場長期供用・適正化 を目指した調査実施例</b> 株式会社環境地質 技師長 大野 博之		<b>みやま市の生ごみ・し尿・浄化槽汚泥の 資源化について</b> みやま市 環境経済部 環境衛生課 課長 松尾 和久	
13:50	講義 2	13:40	講義 2	13:40	講義 2
14:00	講義 2	13:50	講義 2	13:50	講義 2
<b>A I 技術のごみ処理への導入</b> (一社) 日本環境衛生施設工業会 技術委員 増田 孝弘		<b>(仮題) これからの最終処分場技術</b> 福岡大学 資源循環・環境制御システム研究所 研究員 為田 一雄		<b>平成時代に“し尿処理施設”が果たした 役割について</b> (汚泥再生処理センターの処理技術) (一社) 日本環境衛生施設工業会 技術委員 山本 哲也	
15:10	Q & A	14:50	Q & A	14:50	Q & A
16:00	終了手続き	16:00	終了手続き	16:00	終了手続き
16:10	終了手続き	16:10	終了手続き	16:10	終了手続き

※プログラムの一部を変更する場合があります。

定員に達し次第受付を締め切りますので、お早めにお申し込みください。

# 2019年度 技術管理者等スキルアップ研修会

## 受講申込書

※受講番号

(申込書は1名につき1枚必要です。複数名申し込みの際にはA4判で複写してお使いください)

(注)記入欄が選択項目になっている場合は、該当する項目を選んで〇で囲んでください。

※は事務局記載欄

受講する会場に〇印をお付けください。

福岡会場 (福岡市)

岡山会場 (岡山市)

受講する分科会に〇印をお付けください。

第1分科会 (ごみ処理関係)

第2分科会 (最終処分場関係)

第3分科会 (し尿・汚泥再生処理関係)

(ふりがな)			職種	① 廃棄物処理業	② 維持管理業
受講者氏名				③ 廃棄物排出事業者	
勤務先名 (部課名まで)	部	課		④ 特別区・市町村・一部事務組合	
勤務先住所 ・ 連絡先	〒( )-( )			⑤ 都道府県	⑥ その他
受講料支払方法	ア. 銀行振込			イ. その他 (具体的に )	
上記の項目で、ア. とお答えの場合は必ずご記入ください。			振込金額		
●振込年月日 平成 年 月 日 (同時振込) ( ) 名分					
●振込人名義「 _____ 」 ・ 複数の場合は一覧を添付			_____ 円		
振込口座	福岡銀行下大利支店 (普通) 6008 一般財団法人 日本環境衛生センター				
1人または 1分科会受講	ア. 一般 .....			16,500円	
	イ. (一社) 廃棄物処理施設技術管理協会会員、(一財) 日本環境衛生センター会員 .....			14,300円	
	※(一社) 廃棄物処理施設技術管理協会会員の方は、会員番号をご記入ください。 → 【会員番号: _____】				
2人以上または 2分科会以上受講	ア. 一般 .....			13,200円 (1人当たりの受講料)	
	イ. (一社) 廃棄物処理施設技術管理協会会員、(一財) 日本環境衛生センター会員 .....			11,000円 (1人当たりの受講料)	
	※(一社) 廃棄物処理施設技術管理協会会員の方は、会員番号をご記入ください。 → 【会員番号: _____】				

★受講票発送後は、受講料の返金は出来ません。受講者の変更は可能です。

★受講料は前納となっております。振込票の写しを必ず同封してください。

また、振込票の控えをもって領収書とさせていただきます。会員の資格で代わりの方の参加はできません。

※領収 平成 年 月 日 ※

★お願い★ 各分科会 Q & A で参加者と講師が討議を行い問題解決法を見つけ出します。

施設においての問題点を具体的に記入してください。

処理場名又は 勤務先名	都道府県名 ( ) 都・道 府・県	●処理方式： ●設置経過年： _____ 年 ●公称処理能力 (t, kl, m³/日) ●最終処分場：面積 _____ m², 搬入量： (t, kl, m³/日)
(分科会) 1・2・3	(テーマ)	_____ について。
(内容)		
.....		
.....		
.....		
.....		
.....		